

登録コード	AS705500	開講年度	2026				
授業科目	ランドスケープ特別実験実習				担当教員	吉武 駿	
英文授業名	Advanced Experimental Course on Landscape Design				副担当	小川 総一郎	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・1時限 木曜・2時限	対象学生	修士1年次
講義室	エス・バードC306講義室		授業形態	実験	備考		
信大コンピテンシー 該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】より豊かな人間社会の構築に貢献できる知識と技術、倫理観を修得している。				様々なアプリを活用したプレゼン材料の制作, パネルレイアウト, パワポによるプレゼンなどの技術を習得し, 的確に情報を伝達することができる。		
授業の概要	プレゼンテーションの基礎となる素描, 画像処理, CAD, GISなどの基本的な技術を習得とパネルとパワポによるプレゼン練習						
Contents:							
授業計画	01. ガイダンス 02. 素描 03. プレゼンテーションの基本 04. レイアウトの基本 05. QGIS: 各種設定, DEM, 地図情報 06. QGIS: QGIS業務の実態 07. QGIS: 4段階区分 08. QGIS: 保全適地選定 09. QGIS: 開発適地選定 10. QGIS: 総合評価 11. Rhinoceros+landsdesign: 事例紹介 12. Rhinoceros+landsdesign: 地形操作 13. Rhinoceros+landsdesign: モデリング1 14. Rhinoceros+landsdesign: モデリング2 15. Rhinoceros+landsdesign: シミュレーション 16. Rhinoceros+landsdesign: 発表 17. 透明水彩: 7つの技法 18. 透明水彩: 実技1 19. 透明水彩: 実技2 20. 透明水彩: 実技3 21. 外部講師講演会1: 建築設計事務所でのランドスケープの仕事 22. 透明水彩: 実技4 23. 透明水彩: 実技5 24. 外部講師講演会2: ランドスケープデザインの領域と可能性 25. パネルレイアウト1 26. パワーポイント・プレゼンテーション1 27. パネルレイアウト2 28. パワーポイント・プレゼンテーション2 29. パネルレイアウト3 30. パワーポイント・プレゼンテーション3 定期試験: なし 吉武担当: 01, 03, 05 ~ 16, 25 ~ 30 小川担当: 02, 22, 23 ゲストスピーカー担当: 17-21, 24						
成績評価の方法	定期的に出題する課題結果を総合的に評価する						
成績評価の基準	ランドスケープ・アーキテクトとしてのプレゼン技術の標準を75点とし, 個人の成果により評価する。 (秀: 90点以上, 優: 80 ~ 89点, 良: 70 ~ 79点, 可: 60 ~ 69点, 不可: 59点以下)						
事前事後学習の内容	月火の1・2限を予復習に充てること。						
履修上の注意	プレゼン実習は習得しなければならない技術だと認識すること。						
質問, 相談への対応	授業のない時間に随時研究室にて対応します。						
学生へのメッセージ	プレゼン実績の豊富な学生は, この機会を活用してプレゼン技術をさらに磨くこと。プレゼン実績の少ない学生は, プレゼン基礎技術をしっかり習得すること。 学生ごとに技術に差があることを想定して, 各項目ごとに課題を用意し, それらを授業時間・事前事後学習で完了させる。 授業時間は, 質疑対応やアドバイスを受ける時間とする。 事前に準備するもの: 入学前に配布するガイダンス参照						
【教科書】	エコロジカル・ランドスケープというデザイン手法, 小川総一郎著, 理工図書						
【参考書】	課題に応じて都度提示します。						